

宮沢賢治 原作 ふじたあさや 台本演出

イーハトーブのふたつのお話

宮沢賢治は

「岩手（イワテ）」を

外国語風に言いかえて

「イーハトーブ」としました。

賢治さんにとって

「岩手県」は

美しい、すばらしい

お話を生みだす

夢の国だったのです。

祭りの晩

団子の代金が払えず、村の人たちにいじめられている大男を助けた亮二が家に帰ると…。

セロ弾きのゴーシュ

楽団でセロを弾くゴーシュは下手くそで楽長さんに叱られてばかり。夜、生懸命練習していると、動物たちがやってきます。



「出演」
松本英司
まっもとぎんじ



「祭りの晩」は
美しいガラス絵の映像とともに、
「セロ弾きのゴーシュ」は
生演奏と人形遊びでお楽しみください。

〈上演時間〉約50分

〈ガラス絵〉児玉 房子

演劇企画 **ポカラの会**

- なんでもはじめは、いつ『ポカラ』!
- 「まっつあんの出前おはなし会」やっています。どうぞお問合せください。